

新型コロナウイルス感染防止対策について(生徒版)

岩手県高体連テニス専門部

新型コロナウイルス感染防止対策について、スポーツ庁、日本テニス協会から通知された内容を踏まえて、大会やその他行事参加での約束事を下記の通り打ち合わせしました。よく読んで参加するようにしましょう。

【大会開催にあたって、参加者が注意すべきこと】

- 1 以下の事項に該当する場合には、自主的に参加を見合わせる(当日に書面で確認を行う)
 - ・体調がよくない場合(例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- 2 マスクを持参すること(参加受付時や着替えと時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
- 3 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 4 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- 5 大会参加中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 6 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 7 大会参加後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 8 大会参加後のミーティング等においても、三つの密を避けること

【大会当日の感染対策】

- 1 保護者の送迎車輛について
 - <太田コート>：クラブハウス向かいの砂利の駐車場を使用すること。クラブハウス前での乗降は禁止とする。
 - <県営コート>：南側駐車場を使用すること。事務所前駐車場での乗降は禁止とする。
- 2 生徒の待機場所等について
 - <太田コート>：クラブハウス下の駐車場に各校の待機場所を設置すること。車輛の乗り入れはテントの搬入、搬出時のみとする。
 - <県営コート>：本部席を中心としたコート南側のスタンドから草地部分(フェンスに囲まれた部分)に各校の待機場所を設置すること。

※両会場とも、原則として生徒・運営関係者以外の入場を禁止する。

待機場所においては、「社会的距離を保つ」、「マスクの着用」など「三密」を作り出さないよう工夫すること。

3 受付について

顧問から配布されたチェックリストを提出すること。

4 試合の進行について

オーダー・オブ・プレーを確認する際は、「社会的距離の確保」につとめた上で、「マスクを着用」すること。

5 試合用品の受け取りについて

試合前の受け取りについては、ドローNo. の少ない数の生徒が本部で受領する。その際、「マスクを着用」すること。

6 試合を始める前について

(SCUがつく試合の場合)試合用品をSCUに渡し、スコアボードの準備を行う。その後、サービスラインにおいて立礼による挨拶を行い、トスをしてプラクティスに入る。

7 試合中について

可能な限り、ネット、ベンチ等に手で触れないよう気をつける。ダブルスをプレーする際は、常にお互いの距離を保つよう心がけ、ベンチに座る際は「社会的距離」を確保すること。

8 試合後について

サービスラインにおいて立礼による挨拶を行い、勝者はスコアカードにサインをする。敗者はスコアボードに最終スコアを入れ、SCUの準備を行う。担当SCU(セルフジャッジの場合は勝者)は試合用品を持って退場し、ロービングアンパイアのチェックを受けて本部に報告する。終了後は手指消毒を行うこと。

9 大会本部の使用について

<太田コート>: 運営関係者以外は、クラブハウス内トイレ、更衣室への動線以外を立入禁止とする。

トイレ、更衣室使用の際は「社会的距離を保つ」、「マスクの着用」など「三密」を作り出さないよう工夫すること。

<県営コート>: 本部席内は運営関係者以外の立ち入りを禁止する。

10 観戦・応援について

生徒: 「社会的距離の確保」につとめ、「マスクを着用」すること。また、応援は「拍手のみ」とする。

その他の観戦者: 当面は会場への入場数を可能な限り制限をしたいことから、選手一人につき保護者等の選手関係者一名の観戦に制限する。観戦を希望する場合は、大会本部で受付して「許可証」を受け取ること(退場の際に返却)。入場を制限するのは次のエリアとする。

<太田コート>: 南側フェンスで仕切られた内側の施設内全て。トイレのみの利用は制限しないが、趣旨を理解いただき、速やかに退場すること。

<県営コート>: テニスコート南側フェンスで仕切られた内側の本部席周辺のスタンド、草地の全て。